

校訓	真善美	平成29年度学校だより	発行日	平成29年7月14日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き、 未来を拓く生徒の育成 豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる	「荒中だより」 第14号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 難波 重之

スマホ・ケータイ安全教室が行われました

7月11日（水）6校時、全校生対象に『スマホ・ケータイ安全教室』が体育館で行われました。今回は、兵庫県立大学ソーシャル・メディア研究会の皆さんを講師としてお招きしました。3つの具体的な事例について、生徒が問題点を話し合い、そのあと問題点を確認する形で講話をしていただきました。たいへんわかりやすく充実した内容でした。以下に、その内容のまとめを記載します。

- ・スマホ・ケータイはとても便利。しかし、使い方を間違えると、「一生の傷」となるトラブルに巻き込まれることもある。
- ・「何でくるの？」の場合、送った側は「手段」を聞いたつもりでも、受け取った側は「なぜくるの？」ととることもある。言葉と文字で伝わる印象が違う。相手の立場を考えて、文字のやりとりをする必要がある。

（事例1 ネットの向こうの親友は？）

- ・GPS機能をONにしたまま写真を撮り、それを人に送ると住所などの公開につながる。
- ・ネット上で知り合った人は信用できない。ネット上で知り合った人は、①簡単に信用しない ②絶対に会わない

（事例2 もう一回だけ）

- ・現金はその場で直接手渡しなのでわかりやすいが、課金は後払いで画面を押すだけなのでわかりにくいので、十分に気をつける。
- ・時間とお金の使い方に気をつけ、かしこくスマホを使う。家の人と相談し、ルールを作り、ルールを守ろう。

（事例3 ネットでの仕返し その結末は）

- ・ネットに乗せた情報は無限に広がっていき一生消えない。自分も相手も一生の傷になる場合がある。将来（進学や就職）に大きな影響を及ぼすこともある。
- ・投稿する前に一歩立ち止まってよく考えよう。児童ポルノ禁止法違反や名誉きそん罪になることもある。
- ・不適切なサイトをブロックするフィルタリングを適切に設定することが大事である。



全校生の皆さんも自分の携帯電話・スマートフォンを持っている人は多いと思います。これを機会に、今一度使い方についてよく考えてください。

スマホ・ケータイのことで、不安や心配、困ったことがあれば、一人で抱え込まず、保護者や先生に少しでも早く相談することが大切です。

第2回学校運営協議会が開かれました

7月11日（火）、第2回学校運営協議会が開かれました。まず授業を参観していただき、「たいへん落ち着いて取り組んでいる」、「『本時の目標』はどのクラスも明示されているが、次は目標の中身ですね」などの感想をいただきました。

その後、委員の皆様には学校評価の中間評価速報を見ていただき、学習時間、読書、いじめ、スマホ・ケータイの使用などに関して意見交換を行いました。

最後に、給食を試食していただきました。この日の献立は、ハンバーグの和風あんかけ、レモンさっぱりサラダ、オニオンスープ、ごはん、ふりかけ、牛乳でおいしくいただきました。次回の学校運営協議会は、2学期末に行う予定です。

伊丹市総体成績報告第2弾

女子バスケットボール部 優勝

男子バスケットボール部、野球部 3位

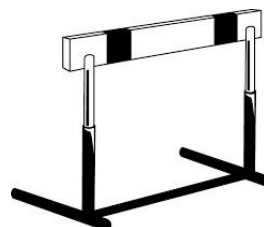
女子卓球団体 3位

（前号の総体成績報告に、女子卓球の

結果が抜けておりましたので、お詫びしてご報告いたします）



陸上部の柴田賢太郎くんが、7月2日（日）に行われた全日本中学校通信陸上競技兵庫県大会において、110mハードル走で標準記録を突破し、8月19日から熊本県で行われる全国中学校体育大会に出場することが決まりました。おめでとうございます。全中での健闘を祈ります。



平成29年度第27回鬼貫顕彰俳句

入選 高橋一生、田口麟太郎、田中翔大（以上3年）、築池翔太（2年）

自信と誇りを持てる学校を創ろう!!